

# 未来を担うすべての子どもを主人公に ～武雄市におけるICT利活用教育の取組～



**人口：49,665人**  
**小学校数：11校（分校3校）**  
**児童数：2,824名**  
**中学校数：5校**  
**生徒数：1,305名**  
(平成29年1月現在)



武雄市図書館

# 教育大綱：「組む」

既成概念にとらわれず、情報を共有し、地域、家庭、企業、さまざまな機関が連携、チャレンジ、実践します。

## ＜基本理念＞

未来を担うすべての子どもを主人公に

指針① 「0歳児からの郷土愛」

指針② 「徹底的家庭応援」

指針③ 「21世紀型スキル」

教育  
大綱

組む

未来を担う  
すべての子どもを主人公に

武雄市長  
小松政  
印



武雄温泉楼門

# ◆なぜ、今、ICT利活用教育か？

## 次世代を「生き抜く力」の育成

- 情報化社会への対応
- 21世紀型スキルの育成



### ～新たな教育の実現に向けた環境整備～

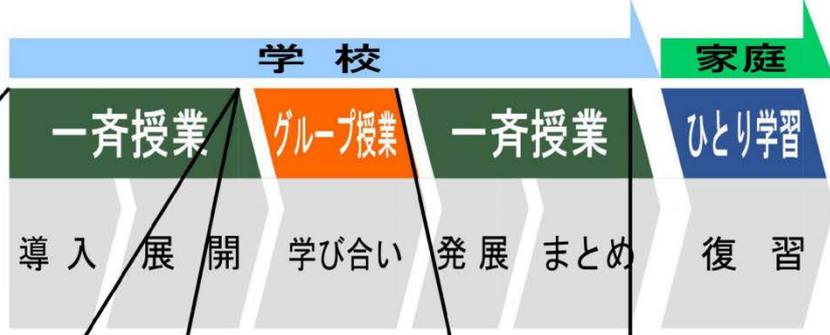
- ・ 電子黒板：全普通教室に整備
- ・ 情報端末(タブレット端末)  
：全小中学生に1人1台整備

# 具体的な取組事例

## ①スマイル学習（武雄式反転学習）

### タブレット端末を活用した 家庭学習の充実

■従来型授業の展開



■「スマイル学習」の展開



# 具体的な取組事例

## ②オンライン英会話(生きた英語の習得)

民間企業と連携し、  
市内全11小学校(6年生)で実施



# 具体的な取組事例

## ③ プログラミング教育

### 産学官の連携による 新たな教育実践の取組

#### 【目的】

- ・「筋道を立てて考える力(論理的思考力)」
- ・「構成等を考える力」
- ・「空間認識や距離感覚等の立体認識力」



#### 小学校低学年から実施

- ・ICT機器を扱い、楽しく授業を受ける
- ・ものづくりの楽しさや達成感



# 具体的な取組事例

## ④食育推進事業

民間企業と連携し、  
市内3小学校(4~6年生)で実施

(※うち1小学校では3年生でも実施)



# 具体的な取組事例

## ⑤花まるタイムへの活用

民間学習塾と連携し、  
地域連携、官民一体型学校として実施

思考力教材  
「Think!Think!」



# 具体的な取組事例

## ⑥事業改善に向けたPDCAサイクルの確立

専門機関と連携し、  
確かな調査分析に基づく効果検証と  
継続した事業改善に向けた取組の実施



# 今後の取組み

ICT利活用教育のより一層の発展に向けて、  
成果検証に基づく事業改善

- ・組織的な推進体制の強化・充実
- ・教員の指導力向上と教育システムの体系化
- ・校務の情報化の推進
- ・総合的なセキュリティ対策の充実
- ・継続した環境整備と家庭・地域との連携強化



以上です。

長時間、ご清聴いただき、ありがとうございました。

～未来を担うすべてのこどもを主人公に～